

2025年1月14日

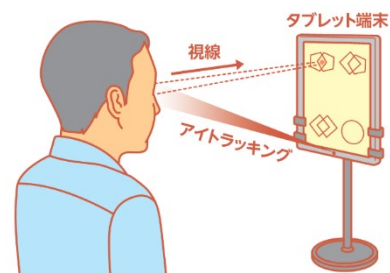
各位

株式会社アイ・ブレインサイエンス

日本初、認知症の診療支援に用いる 神経心理検査用プログラム「ミレボ[®]」新発売

株式会社アイ・ブレインサイエンス(本社：大阪府、代表取締役社長：高村 健太郎、以下「当社」)は、認知症の診療支援に用いる神経心理検査用プログラムである「ミレボ[®]」について、大塚製薬株式会社(本社：東京都)が、本日より販売開始することをお知らせします。

認知症の早期発見が望まれる中、新たな技術を用いた検査法が開発されています。「ミレボ[®]」は、アイトラッキング(視線計測)技術を用いて行う神経心理検査用プログラムです。タブレット端末にインストールしたアプリ「ミレボ[®]」を用いることにより、約3分で、簡便に検査を行い、客観的な検査結果を得ることができます。画面に表示される質問に沿って被検者が正解の箇所を見つめることにより、データが自動的にスコア化され、定量的かつ検査者の知識や経験に依存せず客観的に評価することが可能になります。



2022年時点で認知症と軽度認知障害(MCI)^{※1}の方は1,000万人以上と推定^{※2}される中、2024年1月より「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行され、認知症の早期発見、早期診断および、早期対応の推進が重要視されています^{※3}。「ミレボ[®]」は新たな検査の選択肢として、認知症の早期発見を支援します。

「ミレボ[®]」は、臨床的に認知症と診断された被験者及びそれ以外の被験者(認知機能健常者及びMCIが疑われる被験者を含む)を対象に実施した臨床試験において、主要評価項目である「本プログラムによる検査スコアとMMSE^{※4}の総合点における相関」が認められ、副次評価項目においてMMSEと比較して、検査者の負担軽減が確認されました。

2024年12月に閣議決定された「認知症施策推進基本計画(案)」では、達成すべき重点目標として、「新たな知見や技術の活用」があげられています^{※5}。「ミレボ[®]」はアイトラッキングという新たな技術を用いることで、神経心理検査の選択肢を広げ、認知症の早期発見の一助になることが期待されます。

■製品概要

2022年4月、当社は「ミレボ[®]」について、大塚製薬株式会社と日本国内における独占販売契約を締結しました。「ミレボ[®]」は、2023年10月には神経心理検査用プログラムとして医療機器製造販売承認を取得、2025年1月1日からは保険収載されています。

販 売 名	ミレボ [®]
一 般 的 名 称	神経心理検査用プログラム
使用目的又は効果	認知症の診療支援として、視線の情報を連続的に収集し神経心理検査に用いる。
製 品 内 容	タスク映像における被検者のアイトラッキング(視線計測)データをアルゴリズム処理し、スコア化する。
測 定 時 間	約3分間
保 険 収 載 情 報	D285 認知機能検査その他の心理検査 1 操作が容易なもの イ 簡易なもの 80点
製 造 販 売 業 者	株式会社アイ・ブレインサイエンス
製 造 業 者	フューチャー株式会社
販 売 業 者	大塚製薬株式会社

*ミレボ[®]は医療機器であり、医療関係者専用のプログラムです。

- ※1 : Mild Cognitive Impairment 軽度認知障害
- ※2 : 令和5年度老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業)認知症及び軽度認知障害の有病率調査並びに将来推計に関する研究
- ※3 : 共生社会の実現を推進するための認知症基本法
- ※4 : Mini Mental State Examination ミニメンタルステート検査 : 認知症の認知機能障害の評価尺度(参照元 : 一般社団法人 日本神経学会 「認知症疾患診療ガイドライン2017」)
- ※5 : 内閣府 認知症施策推進基本計画(案)

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社アイ・ブレインサイエンス 経営企画室

e-Mail : info@ai-brainscience.co.jp

URL : <https://www.ai-brainscience.co.jp/>